

令和4年度 第10回豊能町教育委員会会議（1月定例会）会議録

日 時： 令和5年1月30日（月） 午後2時30分開会

場 所： 豊能町役場 2階 大会議室

出席者： 教育長	森田 雅彦
教育委員	宮崎 純光
教育委員	坂口 敏子
教育委員	富永 彰一
教育委員	小松 郁夫
事務局：こども未来部長	入江 太志
教育総務課長	千歳 あや乃
義務教育課長	吉澤 亘
こども育成課長	竹内 弘明
生涯学習課長	寺倉 義浩
義務教育課主幹兼保幼小中一貫教育推進室長	峯 亜希子
教育総務課主事	篠崎 達郎

傍聴者： 3名

会議次第

○審議事項

なし

○各課・室からの報告

開会：午後2時30分

【教育長】

それでは会議を始めて参りたいと思います。ただいまの出席委員は4名です。過半数に達しておりますので、ただいまから令和4年度第10回豊能町教育委員会会議1月定例会を開会いたします。なお、馬渡委員からは、少し遅れて参加しますという連絡が入っております。会議録署名人を宮崎職務代理にお願いをいたします。よろしくお願いたします。本日は議題はありませんので、前回会議以降の各課の報告から進めさせていただきます。事務局よりよろしくお願をいたします。

【こども未来部長】

- ・豊能町議会 12 月定例会一般質問について
 - ①西地区の認定子ども園の設置場所について
 - ②小中一貫校のトイレについて
 - ③小中一貫校のプールの水位調節について
 - ④令和 6 年度、7 年度光風台小学校の自校方式の給食を吉川中学校生徒への提供の件
 - ⑤豊能町から通う高校生の通学費の一部を支援の件
 - ⑥小中学校の給食費の無償化件
 - ⑦ヤングケアラーの進捗について
 - ⑧中学生のがん教育について
 - ⑨公民館の稼働率について
 - ⑩ユーベルホールの学校の吹奏楽部の練習場所として活用検討の件
 - ⑪ユーベルホールでライブコンサートの録画放送の取り組みの件
 - ⑫幼稚園の通園バスでの置き去りがないように確認方法の件
 - ⑬通級指導について本町の現状について
 - ⑭ALT、外国人指導助手の増員に関する件
 - ⑮英語検定に対する本町の支援の取り組みについて
 - ⑯デジタル教科書について
 - ⑰小中一貫校東地区での小中一貫校を見直す複式学級の時期について
 - ⑱先生の負担軽減について
 - ⑲体験入学の手続きの簡素化の件
- ・1 月 20 日臨時議会についてが開催されました。一
スポーツセンターシートスの予算を補正しております

【教育長】

続きましては千歳課長お願いします。

【教育総務課長】

- ・東西地区の小中一貫校の基本設計に関して
アスベスト対策による大きな設計変更があったが、これから実施設計に入っていく
状況
- ・教育委員の研修について
 - ①令和 4 年度大阪府市町村教育委員会研修会「未来の社会をアップデートするための
学校園づくり、今必要な教育とは」
 - ②令和 4 年度ブロック別教育委員研修会「地域を育むコミュニティスクールと地域
学校協働活動の推進について」Zoom によるオンライン開催

【教育長】

続きまして吉澤課長お願いいたします。

【義務教育課長】

- ・ 不審なメール、ファックス等が各学校に送付された件
豊能警察と連携をとりパトロール予定
- ・ 2月11日に吉川中学校生徒が町内の高齢者向けにスマホ教室を実施する件
NHKのテレビも取材に来て、その様子をテレビ放映予定
- ・ 保幼の英語活動について
2月14日吉川保育所、ひかり幼稚園、ふたば園の5歳以上を対象に英語の授業を実施

【教育長】

続いて峯室長お願いします。

【保幼小中一貫教育推進室長】

- ・ 令和8年4月に開校する義務教育学校の子どもたちの服装について
東地区、西地区ともに、前期の1年生から4年生は私服・自由服、中期後期の5年生から9年生は、標準服を着用することに決定。詳細については「豊能の風」に記載

【教育長】

続きまして竹内課長お願いします。

【こども育成課長】

- ・ 1月27日子ども子育て審議会について
審議事項：第2期豊能町子ども子育て支援授業計画の進捗状況
留守家庭児童育成室の入室状況、夏休みだけの入室の可否、マスクや黙食等審議

【教育長】

続きまして、寺倉課長お願いします。

【生涯学習課長】

- ・ 1月8日：ユーベルホールオオサカンによるニューイヤーコンサートを開催
来場者数が272名
- ・ 1月9日：ユーベルホール「はたちのつどい」
来場者125名

・1月29日：ユーベルホール「ユーベル寄席」

来場者数は256名

【教育長】

- ・支援教育のあり方について一般会議にて関係団体と意見交換を実施予定
- ・教育委員の学校訪問について

それでは、教育委員さんが出席されました研修会の報告について簡単に結構ですので宜しくお願いします。

【委員】

兵庫県民会館で、令和4年度の全国の研究協議会を聞いてきました。部活動のあり方についてということで、外部人材のこととか、そういうふうなことが話題になるのかなと思ったのですが、主には文部科学省のスポーツ庁の会長か、もう少し若い人が、その意義についての説明が多くて、あまり交流し合うような時間が取れなかったのですが、一番ネックになっているのは、日本の学校教育で、中学校の部活動というのは、先生と生徒、生徒同士の間関係を培うのに、とても重要で他の国ではあまりない教育システムということで、これはとても大事な側面があるので、軽々に動きにくいと、参加していた兵庫県と香川県と徳島県の教育長さんと話したのですが、あまり説明されたことにのっとるような話にはならず、先生も生きがいにクラブ活動指導、部活動指導を生きがいにしている人もいるし、その先生のおかげで、子どもが育ってきたというふうな話もよく聞くので、軽々には、ただ先生たちの、特に中学校の教員の働き方改革については、真剣に考えないといかんねという話をしてきました。それに差し当たって、吉澤課長が吉川中と東能勢中の資料を作っていただいて、両方の中学校の様子を読ましてもらったら、一応週1回休み取っているし、この頃土日をどちらか休みにするというふうな、子どもの健康も配慮し先生も楽になるような動きが大分早めに豊能町としては、相談されていることを知ったのでそういう話はしてきました。

【教育長】

はい。ありがとうございました。小松委員からもよろしいですか。

【委員】

中身的に、話がとても盛りだくさんで、個人的にはもう少し整理されてお話しして下さったほうがよかったなと思いました。私は第1分科会に出席しまして、6つぐらいのグループに分かれて大体5、6人で話をしました。他のグループは教育長が必ず1名入っていたのですが、何故か私のところは、予定では2人教育長が入る予定だったのが2人

とも欠席されて4人で話し合いをしました。それぞれの地域事情を報告しいろいろお考えもお持ちの人達なので、本当にそれぞれの地域の考え方とかやっていることとか、それから成果と課題みたいなことについても、共有できたのが一番よかったかなというふうに思っています。こういう研修会は、また機会があれば参加したいなと思っています。

【教育長】

お2人の委員は、12月23日に神戸市で開かれました西日本第2ブロックの研修会に参加いただきました。

他の委員で先ほどの報告の中で、何かご質問等ございませんか。よろしいですか。

【委員】

英検について、補助をずっといただいて、合格率58.1%ということだったのですが、その原因は英検の時期にあるのでしょうか。学年と学習進度のバランスがあっていない感じの印象がありました。あまり合格率が低いようでしたら、何か少し無駄にお金を支援するのではなくて合格できるような何か対策があればいいなと思います。

それから、小中一貫校の標準服の導入についてなんですけども、中期後期と下（スポン等）は多分同じデザインということですね。後期になってからブレザーというふうにされて、とても上手にさせていただいたなと思いました。中期に上がるときに、この目的の1つである上級生としての意識、ステップアップの自覚を育むというところはすごく影響があるなと思うのでとてもよかったなと思いました。

【教育長】

英検の話については、補足がありましたらよろしくお願いします。

【義務教育課長】

英検のお話ありがとうございます。確かに受検率は、2年前に実施した参加率に比べると若干少ないです。ただ、受けている級の幅は広がっています。吉川中学校では準1級を受けている子、2級を受けている子もいるぐらいです。また東能勢中学校も2級頑張つて受けた子もいるぐらいですから、関心は確かにあると思います。ただ、今回は自己負担を2,000円徴収する形をとりましたので、若干参加率は減るだろうと思っておりました。ただそれでも50%を超える、合格が出ているというのは、英語教育は、先生方も力を入れていただいた結果だと思います。今後それを継続していこうと思っているのですが、英検が受験の材料の一つになるという高校も若干増えてきているようですので、そこを上手に使っていただけたらとは思っております。

【教育長】

英検は、令和3年度は少し休止をしまして、ただ保護者からは、ぜひ実施をして欲しいというような声もたくさんありまして、自己負担を見直して全額、町が負担するという形から、受験される方にも少し負担をしていただくというような形で、今回実施をいたしました。2級の合格者も何名か出るということで、すごいなというふうに思います。2級準2級、中学3年生程度は大体3級合格を、目指して皆それ取り組みを進めてくれているのですけども、すごいなという思うところがございます。できたら、やはり継続をしていきたいというふうに思いますね。

それからもう一つは制服のことで、ご意見いただきました。ありがとうございます。これにつきましては本当に時間かけて、アンケートもとって、何回も何回も相当話し込んで論議をしながら、最終はここに行き着いたというような状況でございます。今後、業者の選定、デザインの選定に移って参ります。

【委員】

不審なメールが送られてきたとお聞きしましたけれども、それは全国で同じことが起きているということですか。

【義務教育課長】

物騒な話をいたしまして、ご心配されたと思いますが、全国の自治体、或いは学校に送られたということです。先週ありましたファックスにつきましては、町内の学校2箇所についてだけ来まして、近隣に聞きましたところ、箕面、池田、能勢には来ておらず、豊中の一部の中学校に来ていたということでした。対応をどのようにされていますかと聞いたところ、警察と連携してパトロールしていますと聞きましたので、同じような体制をとらせていただきました。大阪府の教育委員会からも大阪府警から管轄の警察署、府内の警察署にも一斉に連絡を入れていただいて、所轄の小中学校や自治体と協力するようという連絡をいただいていたので、スムーズに連携が取れたという状況です。今後もそういうのがまた続くようであれば、そういう形でパトロール等をしていきたいと思っております。

【教育長】

他にございませんか。それでは以上をもちまして令和4年度第10回、豊能町教育委員会議1月定例会を閉会いたします。

閉会 午後3時38分